

2018年度 夏期スクーリングアンケート ◆ 総合教育科目 ◆

文学A	高橋勇	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	何でも持込可
文学Aは通学過程の英文学Ⅰ、Ⅱの全28回を6日間で行おうとするものでプリントは34ページにも及びます。イギリス詩の形とジャンルの基礎を学び、多くの作品を先生の朗読で聴きます。適切なタイミングでのトイレ休憩あり。毎講のコメント・質問カードへの真摯な回答は難解なイギリス詩を親しみやすくしてくれます。							
文学A	高橋勇	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	何でも持込可
先生の用意して下さったプリントに沿って授業(英詩の読み方)が進みます。主に15世紀以降の英詩のジャンルと詩形を学びます。韻律やリズムなど、詩の特徴を捉えていきます。詩の書かれた時代背景だけでなく、詩人の生い立ちその他諸々の知識が縦横無尽に溢れ出て止まらない、高橋先生の授業に圧倒されました。扱われている詩は難しいですが、純粋に詩についての知識を得ることに喜びを覚えました。英語を訳すことが目的ではないのですが、やはりわからない単語だけでも事前に調べておくと、より楽しく授業が受けられます。最終日には総まとめの試験があります。時間が全く足りず、結果は散々でしたが、受けて良かったと思います。 ※出席確認: 毎回授業始めの小テスト提出が出席確認となります。							
歴史(西洋史)	舟橋倫子	難易度レベル	☆	出欠	無	試験情報	プリントおよび自筆ノート持込可
講義内容は、講義要綱に記載されていたものとは異なり、中世迄のローマ帝国でした。レジメに沿って、折々画像を使って説明され、理解の上でもメリハリの面でも程良く進めて下さいました。一部、宗教に関する説明には明確な誤りもありオヤツと思いましたが、全体の流れを理解させる上でちょっとした暴走かと。試験も、過去問は大いに参考になった様ですが、見ずに臨んでも軽く復習していれば持込可なので十分対応可能でした。時間的制約のあるスクーリング全般の事ですが、講義内容(=試験範囲)がテキスト(本)上の限られた範囲のみですので、長い歴史科目で単位を取りたい方にはお勧めです。							
環境学入門	六車明/杉本憲彦/秋山豊子/小林宏光/青木淳一/大平 哲/金谷信宏	難易度レベル	☆	出欠	有	試験情報	何でも持込可
生物学、物理学、法学、経済学の視点から環境問題の今と今後について考えます。7人の専門分野の違う先生が毎回交代で授業を行います。あたりまえですが、出席者は環境問題に関心があり、それぞれに問題意識や考えを持った学生達でした。環境問題は、研究分野の壁を取り払い、様々な知識を結集して取り組んでいくべき問題であることを実感しました。授業1日目と最終日に自分の考えをレポートにして提出します。大変有意義な授業でした。 ※出席確認: 毎回の小テスト提出が出席確認となります。							
論理学	佐藤有理	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	無	試験情報	持込不可
現代論理学の入門コース。授業の内容は「命題論理の意味論」、「命題論理の証明論」がメインで、最後に少しだけ「述語論理」を学びました。最初の真理表は簡単なのですが、日を追うごとに難易度が上がり、授業中の疲労度もアップしました。授業では各自で例題をいくつも解いていきます。サポートの先生もいるので、わからなければ遠慮なく聞くことができるので安心です。テキストを読んだだけでは理解できなかったこともわかるようになり、テキスト科目を履修する人にはオススメです。スクーリング終了後、1週間でレポートを書き上げ提出することができました。評価は最終日の試験の成績のみで決まります。							

2018年度 夏期スクーリングアンケート ◆ 体育スクーリング ◆

テニス	村松憲	難易度レベル	☆☆	出欠	有	試験情報	該当なし
グループワークによる意見交換、交流を通じて、講義要綱のとおり「テニスを楽しむことについて深く学ぶ」ことができます。先生の親しみやすさやわかりやすい講義を通じて、テニスを学ぼうとする快活な履修生と得難い交流ができます。							
フィットネストレーニング	山内賢	難易度レベル	☆	出欠	有	試験情報	試験なし レポート提出
機材の完備されたトレーニングルームでトレーニングの基礎理論を学びます。座学3割、実践7割といった感じです。毎日ひたすら筋トレです。早くも2日目から筋肉痛になり、疲労も着々と蓄積していきました。筋トレが好きなので、正しいトレーニング方法を学びたいと思い、この授業を選択したのですが、毎日となると、意外に辛いものです。「出席してれば単位がとれる」というような噂を耳にしましたが、そんな簡単ではありません。文字通り、汗水流して日々積極的にトレーニングに取り組む姿勢が必要です。先生はしっかり見えています。全員の身体組成を計ってもらい、今後改善すべき点も明らかになりました。そうした点もふまえ、座学で学んだことをベースに自分自身のためのトレーニングメニューを作成し、レポートとして最終日に提出します。							

2018年度 夏期スクーリングアンケート ◆ 課外授業 ◆

課外授業(日吉散策)							
8/5 15:30~17:00 福山欣司経済学部教授(行動生態学・保全生物学) 参加人数25名(20名募集) まず教室で縄文時代から現在までの日吉の森を、パワポや配布の地図(コンパクトに折りたためる日吉キャンパスの特製地図)にそって、キャンパス内に生息する植物や生物のわかりやすい説明があります。その後、高校と高校グラウンドの間を抜けて、まむし谷や地下壕の入り口など、先生(事務局より2名も同行)の説明を聞きながら散策します。 盛夏のなか、階段の昇降も多く道も狭いですが、貴重な経験ができました。このような機会がなければ、森に足を運ぶことも雑木林再生の意味も知らないままであったかと思えます。スクーリング前日のオリエンテーションや塾長や学部長の講演(講演後に質問時間あり)、映画鑑賞会(鑑賞後に映画制作の時代背景や監督の作品制作の意図などの解説、質問時間などもあり)といったイベントに、できる範囲で参加するのもスクーリングならではの思い出、番外編ですが追加メールしました。特に日吉散策は今回が初めての試みで、事務局も50名の応募反響に驚いたようで、後日参加者にアンケート依頼のメールが届きました。							

※難易度レベル

☆…易しい ☆☆☆…やや易しい ☆☆☆…普通 ☆☆☆…やや難しい ☆☆☆…難しい

※<共>

3学部共通科目

注)この『スクーリングアンケート』は、会員のみならず学習資料室にお寄せいただいたアンケートを編集したものです。そのため、個人によって感想が異なるために、『スクーリングアンケート』は、必ずしも、教科、あるいは担当教授の客観的評価を表すものではありません。

2018年度 夏期スクーリングアンケート ◆ 文学部専門教育科目 ◆

社会心理学特殊	呉 正培(オ ジョンベ)	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	プリントおよび自筆ノート 持込可
毎日プリントが配布されます。プリントの内容を説明する前に受講者全員によるワークショップがあります。このワークショップが楽しいので授業が愉しみになります。文学部の人であればお奨めの科目です。来年か再来年で終了とのことです。早めの受講をお奨めいたします。試験内容は、問題は3問出題されます。質問の内容への解答と自分の意見を記述する。試験時間は70分でした。「一所懸命」書かないと時間が足りなくなります。							
<共>日本史特殊(日本経済史)	青木 健	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	プリント/参考文献を持ち 込可
毎日、プリントが配布され、パワーポイントによる説明に終始して、一日が終わります。説明を良く聞くことが受講生の仕事になります。試験は、質問が10題です。質問の内容が正しければ○を付け、質問が誤っていれば×を付け、正しい答えを記述する。試験時間は60分だったと思います。毎日に授業を良く聞いていれば回答はできる内容でした。							
ラテン文学	藤谷道夫	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	レポート提出
(A4用紙にびっしり書かれた配布プリント179ページ分を6日間で学びます。講義は先生がプリントを読み上げ、そこに必要な解説を加えながらどんどん進んでいきます。講義内容は濃密で、哲学・宗教・科学等、多分野からの引用により、プロメテウスやナルキッソスの神話などギリシャ神話を多層的に読み解き、解釈を深化させていきます。 3000年前の作品を通して、現代社会の病変や人間そのものを探求することになります。テストに代えて、最終日に事前に準備したレポートを提出します。6日間みっちり最後まで、集中講義風ですが、しっかり聞いてしっかり学んで考えた充実感があります。)							
ラテン文学	藤谷道夫	難易度レベル	☆	出欠	有	試験情報	試験なし レポート提出
ギリシャ神話を読み解く授業。毎回多くのプリントを配布。最終的に188ページもあった。先生の知識・内容が深だけでなく、説明もテンポよく、予備知識なしでも楽しい授業だった。							
哲学史	内山真莉子 田子山和歌子	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	プリントおよび自筆ノート 持込可
哲学がテキストだけだとよく分からないので、受講してみました。いくらか、哲学というものを理解できたと思います。最後の日に、それぞれの先生の授業内容で、一度に記述式テストをするので、時間内に書き上げるのが大変でした。							
漢文学	宮下聖俊	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	プリントおよび自筆ノート 持込可
中国の歴史にも触れながら、漢文学の魅力がよく伝わる授業でした。試験問題は、前もって教えてもらえました。							
ドイツ語学文学	香田芳樹	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	プリント/自筆ノートのみ 持込可
毎回机を口の字の形に動かして、全員が意見交換しやすい雰囲気だった。ドイツ語、ドイツ、哲学に興味のある人には大変面白い授業だったと思う。							
アメリカ文学	巽孝之	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	通信機器以外何でも 持込可
大教室にしては授業は聞きやすく、映像資料もあるので、興味深く学ぶことができた。プリント教材は貴重な資料づくし。テストも持ち込み可なので良心的。							
心理学特殊	大森貴秀	難易度レベル	☆	出欠	無	試験情報	持込不可
テキストは参考程度でプリントで授業が進められます。子育て経験のある方はそれ程大変ではないかとも思いました。 試験:60分 穴埋め問題 記述数行程度が1問(基本的な問題です。ただ専門用語もあるので覚えていないと書けません)							
心理学特殊	大森貴秀	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	持込不可
パワーポイントを印刷した資料に沿って説明するので理解はできるが、試験は心理学の用語等正確に記憶していないと記述できないため難しい。							
教育心理学概論	金子 智昭	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	プリントおよび自筆ノート 持込可
毎日プリントが配布されます。プリントの内容を説明したあとに自分でその内容の問題を回答します。授業の内容を理解するためにDVDにより映像の放映があります。文学部の人であればお奨めの科目です。試験内容は、問題は2問出題されます。1問目は、5題出題される中から2問を選択して記述します。もう1問は、授業で関心がかった強かった内容を自分に引き寄せて回答する問題です。試験時間は70分でした。「一所懸命」書かないと時間が足りなくなります。							
教育心理学概論	金子 智昭	難易度レベル	☆☆	出欠	有	試験情報	プリントおよび自筆ノート 持込可
毎回プリントが配布され大変わかりやすく説明してもらえた。毎回心理学の問題があり楽しく興味をもって学べた。							
英語学	井上逸平	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持込可
英語学というより、社会言語学。英語は日本語との比較で引き合いに出す程度で、メインは社会における言語。担当は井上逸平教授で、話が上手。授業中に通信生への勉強アドバイスを時折話に織り込んだり、ためになるし、面白かった。							
英語学	井上逸平	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	何でも持込可(通信可能な 電子辞書等は不可)
生徒思いの優しい先生で、2限の授業を三分割して間に2回休憩時間を設けて下さったり、飲食も人に迷惑を掛けなければOKとして下さり、有難かったです。授業も分かりやすく、卒論についてのお話もたくさんして下さいました。何より単位を取らせて下さるうとなさっているのが分かり嬉しかったです。 ※出席確認:毎回授業のアンケートを書いて提出							

※難易度レベル

☆…易しい ☆☆☆…やや易しい ☆☆☆…普通 ☆☆☆☆…やや難しい ☆☆☆☆☆…難しい

※<共>

3学部共通科目

注)この『スクーリングアンケート』は、会員のみなさまから学習資料室にお寄せいただいたアンケートを編集したものです。そのため、個人によって感想が異なるために、『スクーリングアンケート』は、必ずしも、教科、あるいは担当教授の客観的評価を表すものではありません。

英語学	井上逸平	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	テキスト/プリント/自筆 ノート持込可
毎回授業の最後に感想や質問を書いて提出。テキストに沿っての授業だが、その他に卒論の取り組み方などのお話もあり、通信生を何とか卒業まで導こうとする先生のお人柄がにじみ出ていた。試験は各単元から1題出題9題+お助け問題「この授業全体にコメントせよ。」の10題から3題選択の論述式。							
英語学	井上逸平	難易度レベル	☆☆☆	出欠	講義の感想 文提出	試験情報	何でも持込可
基本的にはテキストを中心に講義を進めていく。先生の知識の深さ、講義の面白さはさすが。論文の書き方についても言及があった。テストは問題を選択して論述。講義開始前までにテキストを一読できれば、さらに理解が深まると考える。							
西洋史概説	神崎忠昭	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	持込可
授業内容は、西洋中世史。持込可なのに、パワポ資料は配布してくれないため、ノートするのが大変でした(勉強なので当然といえば当然)。来年度のメディア授業の収録を兼ねてました。							
西洋史概説	神崎忠昭	難易度レベル	☆☆	出欠	無	試験情報	何でも持込可 (電子辞書不可)
テキスト内容をトレースするような講義で、講義内容をノートに取るのはちょっと時間が足りませんでしたが、講義で強調していた個所のテキスト部にマークを入れていきました。そこをざっと復習して、試験は結構楽だったと思います。試験は5問中1問選択							
哲学(専門)	西川耕平/岡嶋隆佑	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	無	試験情報	テキスト/プリント/自筆 ノート/持込可
講義中に2回程度、質疑、感想文を出欠票の余白に書いて提出。試験問題は、一つは公表。もう一方は、非公表。哲学といえども、精神医学、心理学の領域に近いと思われる。本スクーリングのみで講義内容を理解するには困難で、事前学習が必要と考えられる。							
哲学(専門)	前半-西川耕平 後半-岡嶋隆佑	難易度レベル	☆☆☆☆☆	出欠	無	試験情報	何でも持込可
哲学に興味のある方は面白い授業ではないかと思えます。私は科学哲学のレポートを書く上でのとっかかりになれば、という安易な考えで受講したので、とても難しく感じました。							
哲学(専門)	西川耕平/岡嶋隆佑	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	無	試験情報	プリント/自筆ノート 持込可
前半の西川先生は心脳問題、自由意志自己制御 後半の岡嶋先生は時間論が中心							
考古学	石神裕之	難易度レベル	☆☆	出欠	無	試験情報	何でも持込可
プリントが配布され、スクリーンに投影される。写真、図などを見ながら授業を受けます。講義内容をノートも取ることも(スピード的に)困難ではなく、事前に参考文献に目を通していてもあり、わかりやすい授業でした。試験は2問中1問選択							
西洋美術史	細野喜代	難易度レベル	☆	出欠	有	試験情報	電子機器以外は全て可
初日にテキストが配布され、先生のパワーポイントとDVDを使って授業が進みました。ミケランジェロが主題でしたが、わかりやすく、興味がわく内容。大教室での受身な授業ではありますが、厳しくないですし、ひたすら楽しく毎日通うのが楽しみでした。知識ゼロで参加しましたが、先生の力量のお陰で6日間で自分でも驚くほどの知識を付けさせて頂きました。試験は前日に問題が開示される上に、持ち込み可なので、私は模範解答を作って当日試験用紙に写しました。 ※出席確認:2回、リアクションペーパーを書きました							
西洋美術史	細野喜代	難易度レベル	☆	出欠	有	試験情報	電子機器以外は全て可
とても詳しいレジュメと(内容柄)画像をふんだんに使用し、ビデオも利用し丁寧に授業下さり、素人には充実した講義で、ミケランジェロ虜虜になりました。試験は事前に問題を教えて下さり持込可。授業でも十分印象的にお話し下さっていましたので、一通り復習すれば大丈夫でしょう。先生の人柄も含め楽しい授業で、卒業単位にカウントされなくてもまた違う内容で受講したいと思う講義でした。							
英語音声学	横山安紀子	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	持込不可
90人を超える大教室の授業にも関わらず、教科書音読と練習問題の答え発表を出席番号順に行うので、聴き取りづらかった。そのため、途中からピンマイクを回すことになり、やや煩雑な雰囲気あり。試験は論述ではなく、基礎知識を問うものなので、予習復習が大切。英語を深く学ぶにはとても重要な教科だと思う。							
<共>法学概論	高田久実	難易度レベル	☆☆☆☆☆	出欠	無	試験情報	持込不可
初日から先生がテキストをお忘れになったり、シラバスに書かれていることは、先生が書かれたものではなかったり…疑問に思う事がありました。授業も生徒の方をご覧にならずに(先生曰く、人見知りなので)淡々とお話しになり、専門用語も多いので理解に苦しみました。周りの受講者も、全然分からないので、もう辞める!と本当に辞めてしまった方もいらっしゃいました。日々、受講者が減っていったように感じました。でも、最後には、「ここが重要です!」と、わかりやすく試験範囲を示して下さいました。							
ドイツ文学研究	川島健太郎	難易度レベル	☆☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	テキスト/自筆ノートのみ 持込可
毎回授業の最後に感想や質問を書いて提出。ニーチェ『ツァラトゥストラはこう言った』をテキストとして、その内容だけでなくニーチェの思想など熱く語られていたが、ニーチェについての予備知識がないままに受講したため、最後まで難解な授業だった。試験は4題中2題選択の論述式。							
日本史概説	中島圭一	難易度レベル	☆	出欠	有	試験情報	何でも持込可
各時限1枚のA4プリントが配布されます。慶應所蔵の古文書(反町文書)の中から、中世の文書をピックアップして、活字化したものと現物文書写真がプリントに掲載されていました。講義は、その文書の読み上げ(指名されます)で始まり、面喰いしましたが、講義内容はかなり分かりやすく、文書を基に、中世から近世にかけての行政、軍事、大名統治などの変遷を(繰り返し繰り返し)説明するものでした。繰り返しされたポイントを、ノートにしっかりとていなければ試験は易しいと感じました。							

※難易度レベル

☆…易しい ☆☆☆…やや易しい ☆☆☆☆…普通 ☆☆☆☆☆…やや難しい ☆☆☆☆☆…難しい

※<共>

3学部共通科目

注)この『スクーリングアンケート』は、会員のみならず学習資料室にお寄せいただいたアンケートを編集したものです。そのため、個人によって感想が異なるために、『スクーリングアンケート』は、必ずしも、教科、あるいは担当教授の客観的評価を表すものではありません。

東洋史概説	藤木健二	難易度レベル	☆☆	出欠	有	試験情報	自筆ノート、講義時配布プリント持込可
<p>ほぼ各時限毎に、A3プリントが配布されます。プリントは、講義内容の見出し的なもので、これにある程度詳細な肉付けをしてゆく、といった感じの講義です。どれだけ講義で強調された内容を、ノートかプリントに要領よく書き加えて行けるかがポイントだと感じました。藤木先生のオスマン愛に溢れた講義でした。試験は3問中1問選択 ※出席確認の有無:3時限目、4時限目其々有り</p>							
東洋史概説	藤木健二	難易度レベル	☆☆	出欠	有	試験情報	自筆ノート、講義時配布プリント持込可
<p>13世紀～20世紀に亘るオスマン帝国史のうち、13世紀～16世紀を中心にした概説。講義は毎時間配布されるプリントに沿って進められ、テンポもよく理解が良くできる。試験は、プリント及びノートの持ち込みが可の為、対応し易い。</p>							
東洋史概説	藤木健二	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	レジメ・自筆ノートのみ持込可
<p>オスマン帝国史。レジメを配られますが、お話しされる内容が濃くノートを取るのが大変です(書きっぱなし)。しかし飽きる事無い興味深い授業で大満足。11回目の授業で試験を行い、12回目に答合わせ(及びスライド鑑賞)で必要なポイントを解説して頂けたのは良かった。やはりレジメを見ただけでは書き難い講義ポイントも求められていましたので、授業は傾聴が必要(聞いていれば対応可能)。成績は、出欠と試験の総合判断とのこと。熱心な先生のお人柄も好ましく、トルコもこの時代の歴史も益々好きになりました。</p>							
心理学(専門)	伊澤栄一	難易度レベル	☆	出欠	無	試験情報	何でも持込可
<p>動物の行動を通して”こころ”について生物学的に考えます。ヒトについてはホンの少しです。先生のお話面白く、これがカラスで有名な慶應の実験心理学(?)と思いました。大事なところは「ここは大事なので覚えてください。言っている意味わかりますよね！」という先生のお心遣い。予習も復習も必要ないので、午前午後、履修する方、負担感なしです。ただ心理学系は同じ先生が毎年担当するとは限らないので、来年あればお勧めします。 試験:穴埋め、記述問題</p>							
社会学(専門)	岡原正幸/澤田唯人	難易度レベル	☆	出欠	有	試験情報	試験なし 受講後レポート提出
<p>ガイダンスにもあった通り、自分史を事前に用意しておく必要があります。授業は初日に6名程のグループにランダムに分けられ、グループ内で自分史をシェアして最終的に誰の自分史を作品(演劇)にするか選びます。グループワークによる授業になるので欠席しにくい所があります。先生もお話しされていましたが、個性的な授業なので好き嫌いがあるという事と、参加してどうしても合わないようであれば、別途課題を出す、というお話しもありました。個人的にはグループでの話し合いは教室ではなくても良かったり、自由だったので大学の講義らしくない所は新鮮でしたが、グループワークが基本なので、授業の充実度はメンバーによるところが大きいかもかもしれません。</p>							
倫理学(専門)	奈良雅俊	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	プリントおよび自筆ノート持込可
<p>毎回プリントが配布され大変わかりやすい説明だった。事例問題を考える時間があり、近くの人と話す時間を作ることもあった。様々な考え方を知ると同時に自分で考える場面が多くある授業であった。 ※出席確認:有り(毎回出される倫理学の事例問題に対して自分の考えをメモで書く)</p>							
倫理学(専門)	奈良雅俊	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	何でも持込可
<p>規範倫理学の三大潮流の功利主義、義務論、徳倫理学から入り、生命倫理学、正義論、最後のケアの倫理まで、よく工夫された事例問題を使いながら、ていねいに講義していただいた。従来の倫理学理論が男性の理論であるのに対し、女性の観点から出てきたケア(世話)の倫理の独自の意義の説明に新鮮な印象を受けた。</p>							
倫理学(専門)	奈良雅俊	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	何でも持込可
<p>倫理学をとてわかりやすく、例を使って分かりやすく解説してくださりました。とてもおだやかで、いい先生でした。科目内容自体は難しいですが、哲学、倫理学に興味のある方は、おすすめの科目です。</p>							

※難易度レベル

☆…易しい ☆☆☆…やや易しい ☆☆☆…普通 ☆☆☆…やや難しい ☆☆☆…難しい

※<共>

3学部共通科目

注)この『スクーリングアンケート』は、会員のみなさまから学習資料室にお寄せいただいたアンケートを編集したものです。そのため、個人によって感想が異なるために、『スクーリングアンケート』は、必ずしも、教科、あるいは担当教授の客観的評価を表すものではありません。

2018年度 夏期スクーリングアンケート ◆ 経済学部専門教育科目 ◆

〈共〉哲学史	前半:内山真莉子 後半:田子山和歌子	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	※	試験情報	何でも持込可(ただしスマホ・電子辞書は除く)
<p>前半授業はプラトンのイデア論が13-14世紀にかけどう変化したかに関する思想編。後半はプラトン主義と主知主義、主意主義の関りと主意主義が科学革命と宗教改革を契機として主知主義に優越した論拠を学んだ。試験は両テーマ共に記述式であり、両テーマをクリアするには事前の整理が必須である。 ※出席確認の有無:前半は無し。後半はレジメを毎日提出要</p>							
〈共〉政治思想論	初日:萩原能久 残:古田卓也	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	※	試験情報	持込不可
<p>古代ギリシャからプラトン、アリストテレス、をへて、古代ローマのキケロのストア派、中世キリスト教のアウグスティヌスに至る政治思想を学んだ。内容は特に難しくはないが、試験が各思想家の言説の引用文からその思想家、著者、その言説内容要約を記す必要があるため、それに備えた準備を要する。 ※難易度レベル:人によってはやや厳しい ※出席確認の有無:出欠有り。レジメを毎日提出で代理。</p>							
公共経済学	金子憲(前半) 金子光(後半)	難易度レベル	☆☆	出欠	有	試験情報	試験なし レポート提出
<p>前半3日間は金子憲先生の講義で、3日目の終わりに試験のようなレポートの提出がありました。3日間出席していればできるがそうでなければ難しい問題で、出席の代わりだそう。後半3日間は金子光先生の講義でグループ討議などが有り、毎日、感想などを提出します。自分で考えて自分の考えを持つことを求める内容です。単位をもらうためには、最終日に出席することと後日レポートを出すことが必要ですが高度な内容を要求されるわけではないようです。経済原論の知識があると良いですが、そうでなくても受講可能です。 ※出席確認の有無:前半3日目有 後半有</p>							
公共経済学	金子憲(前半) 金子光(後半)	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	試験なし レポート提出
<p>前半は、公共経済学の基本を学ぶ。記入量は多いが、身近な情報もあり面白い。後半は、生徒参加型の授業。数人のグループになっての議論。生徒同士の交流が楽しい。 ※出席確認:前半は、3日目にレポート提出で出席確認、4日目以降は毎回レポート提出</p>							
法学概論	高田久美	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	持込不可
<p>法学概論のテキストに沿って講義があります。内容が多くて結構大変です。試験は穴埋め問題と論述問題です。穴埋め問題は基本的な用語です。論述問題は力を入れて説明しておられたところが出ますから出席していれば山が当たると思います。</p>							
〈共〉西洋史概説	神崎忠昭	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	電子機器類以外持込可
<p>スライドを説明する形で授業が進められ、その内容は興味深いものであった。</p>							
人口論	佐藤龍三郎	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	プリント/自筆ノート持込可
<p>板書での字が小さく、講義の際、マイクを忘れて話すことがあり、声が聴きにくいので前に座る生徒が多かった。情報量が多く話は面白い。</p>							
経済政策	前半3日)藤田 康範 後半3日)鄭 雨宗	難易度レベル	☆	出欠	※	試験情報	試験の代わりにレポート
<p>残念ながら、この講義を受けてもテキスト科目レポートは書けません。 藤田先生の講義は、日々先生が考え、皆へ伝えたい事項を自由にプレゼンする場でした。全体の3割くらいは、ある国の財政モデルケースを使って減税・増税の効果を計算して推考したり、経済政策にかかわる内容でしたが。。。 鄭先生の講義は環境経済学を中心としたもので、こちらは対照的に先生の熱い講義に終始した座学です。3日の内2日は、子供の貧困や原子力発電所問題にかかわるNHKドキュメンタリー番組をそのまま流してみたり、幅広い内容でした。 ※出席確認:(有り)藤田先生のみ、毎日3日分の感想、簡易レポートを用紙半分大の紙に提出する。 ※※試験の代わりに、藤田先生:上記の簡易レポート 鄭先生:1日1枚、計3枚A4程度のレポートを最終日に提出、もしくは鄭先生へ郵送する。内容はその日の講義内容から興味のある題材を選び、自らの生活や仕事でどのように対応しているのか、どう考えるのか、調査してまとめる。</p>							
〈共〉民法	茂木明奈(前半:債権法) 水津太郎(後半:物件法)	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	無	試験情報	六法のみ持込可
<p>民法は法学部の専門科目の中でも重要な科目ですから、経済学部生には高度な内容だと思います。試験は前半の債券法と後半の物件法からそれぞれ穴埋め問題と論述問題です。難しかったです。</p>							
財政論	倉地真太郎	難易度レベル	☆☆	出欠	無	試験情報	電子機器、書籍以外可
<p>倉地先生は平成最初の日のお生まれだそうで、若い先生です。内容は盛りだくさんで大変ですが、とても興味深い話で説明が解りやすいです。毎日、質問か感想を送ると加点があります。内容に応じて点数を変えるとご機嫌取りのような質問が来るから、内容に依らず一定の加点だそう。質問等は、翌日、名前を伏せて印刷して配布され、きわめて真摯に丁寧に答えて下さいます。試験は論述問題で、何に関する問題を出すかは前述の授業で話してくださいました。電子機器と書籍以外は何でも持ち込み可です。書籍は、丸写しされると採点に困るから持ち込み不可だそう。面白い授業ですし単位ももらえそうです。受講をお勧めします。最終日の夜には打ち上げがありました。</p>							
日本経済論	植田浩史	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	プリント/自筆ノート持込可
<p>企業の話を変えながら興味深い内容だった。話がまとまってわかりやすい。小テストは授業を聞いていないと答えられない。 ※出席確認:授業の最後に小テストを持って出席確認</p>							
社会福祉論	永井攻治	難易度レベル	☆☆	出欠	有	試験情報	試験なし レポート提出
<p>情報量が多い。社会福祉の問題、課題等について詳しく説明してくれわかりやすい。 ※出席確認:毎回、レポート提出</p>							

※難易度レベル

☆…易しい ☆☆☆…やや易しい ☆☆☆…普通 ☆☆☆☆…やや難しい ☆☆☆☆☆…難しい

※〈共〉

3学部共通科目

注)この『スクーリングアンケート』は、会員のみなさまから学習資料室にお寄せいただいたアンケートを編集したものです。そのため、個人によって感想が異なるために、『スクーリングアンケート』は、必ずしも、教科、あるいは担当教授の客観的評価を表すものではありません。

2018年度 夏期スクーリングアンケート ◆ 法学部専門教育科目 ◆

経済法	隅田 浩司	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	何でも可
判例を主体に講義は進められたが、興味ある事例が多く、有意義であった。きっちり授業に出席していれば単位は問題ないと思う。							
<共>経済原論	西 孝	難易度レベル	☆	出欠	無	試験情報	何でも持込可
成績は最終日のテストのみ。講義は中学校までの数学を使って進めていく。よって、微分、積分は使わない。テスト40点以上で単位を取得できる。							
会社法	来住野 究	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	六法のみ持込可
試験は○×問題で出る。感想を書くとき最大で5点付くとおっしゃってました。講義はプリントのみ使用し、たんたんと先生が一方向的にすすめていく。試験のヒントはない。株式等をやっていると感じる話があったのがよかったが、退屈そうにしている学生もいた。							
国際政治論	細谷雄一	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	持込不可
国際政治論の概要を学ぶ。基礎概念、国際社会の構造、現代の課題を学ぶ。話が上手な先生で授業は飽きない。安倍首相、安保法制懇、中曽根さんなど先生が接している方とのエピソードなども聞くことができ興味深い。試験は論述式で3問出され、2問を回答する。問われていることをよく理解し、解答用紙の両面に渡って書くことが求められる。問題自体は授業の内容に沿っており、それをベースとして自分の考えを加える必要がある。							
国際政治論	細谷雄一	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	持込不可
終始飽きない授業。基本をおさえつつ、過去の政治的事件や現在の国際情勢を分かりやすく解説。試験は3問中2問選択で論述形式。							
憲法	岡田順太	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持込不可
講師は紳士的、冗談も交え楽しかった。授業はテキストを軸に分かり易かった。初日は法学部生としての勉強の仕方についての説明があり大変になった。法学部生は最初に必ず受講すべきである。授業後半には出題範囲についての丁寧な説明があった。							
<共>経済政策	藤田 康範/鄭 雨宗	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	無	試験情報	試験なし、レポート提出
藤田先生の講義は、楽しく、興味深く、経済学を学ぶことが出来る。(藤田先生の講義では講義後、講義の感想文を書いて提出) 鄭先生は毎回の講義の内容をまとめて1ページ程度のレポートにして提出。最終講義までにレポートを提出できないと、福岡の鄭先生の研究室まで送付することになる。							
<共>経済政策	藤田 康範/鄭 雨宗	難易度レベル	☆	出欠	レポート	試験情報	試験なし、レポート提出
試験はなく、毎回授業後または翌日にレポートの提出をした。そのレポートが出席になる。しかし出席できなくても後日まとめて提出や郵送での提出でも認めていた。藤田先生の講義はとてもおもしろく、人気がある授業であった。単位はみんな取れるよう配慮してくれている。個人的にはおススメの授業です。							
民法	水津太郎、茂木明奈	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	無	試験情報	六法のみ持込可
前後半で各々の講師により講義があった。授業はプリントが中心。ペースが早く、ついていくのが大変だった。試験の出題形式は事前に告知されたが、試験直前の授業内容まで試験範囲であったため、試験勉強はどうしても足りない。							
民法	水津太郎、茂木明奈	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	六法のみ持込可
事例が豊富で、内容も面白かった。しっかり授業に出席していれば、単位は取れると思う。ボリュームがあり、しっかり復習しないとフォローが大変だと思う。							
民法	水津太郎、茂木明奈	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	無	試験情報	六法のみ持込可
民法の物権、債権を中心に講義を行う。テキストは使わず、プリントを配る。水津先生の講義は圧巻、とても魅了された。試験は穴埋めと論述。時間との兼ね合いもあり、レベルは高いと考える。							
マス・コミュニケーション論	大石裕/山腰修三	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	全て持込可
ゆっくりで分かりやすい。山腰先生はテキストを音読しながら基本的概念を解説。大石先生は実際のメディアの報道を解説。試験は1問、論述形式							

※難易度レベル

☆…易しい ☆☆☆…やや易しい ☆☆☆…普通 ☆☆☆…やや難しい ☆☆☆…難しい

※<共>

3学部共通科目

注)この『スクーリングアンケート』は、会員のみなさまから学習資料室にお寄せいただいたアンケートを編集したものです。そのため、個人によって感想が異なるために、『スクーリングアンケート』は、必ずしも、教科、あるいは担当教授の客観的評価を表すものではありません。

2018年度 夏期スクーリングアンケート ◆ 外国語科目 ◆

英語リーディングA	原田 祐寛	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	持込不可
英語の文章の読解がメイン。基本的にはテキストに従って、講義を行う。予習の指示あり。							
英語ライティング1	及川一美	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	持込不可
予習は必須。授業のはじめにテキストの練習問題の答えを質問しながら出欠をとるので予習は必須。「答えられなければ欠席扱いにします」とのことでした。(実際はどうか不明ですが) ただ、先生は厳しいながらもフレンドリーで、話しかけやすい雰囲気でした。ディクテーション中心の授業内容は確実に実力がつくもので、たった6日間でもとても耳が鍛えられました。テストは先生の自作の選択式問題と、短めの自由なエッセイ(前日までに添削してもらえますので、粗方覚えて試験に臨みます)							
英語リーディング(実力養成)	篠原俊吾	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持込不可
上級クラスだけあって、英語力の高い生徒が多く、先生もそのレベルに合せながら授業を進めていった。英文の音読は順番に当たるが、意味取りは先生が行うので楽。映像資料を多用する。テストは授業で扱った文章に限ったので、準備がしやすかった。宿題がなく、実力養成には物足りない感もある。							
英語リーディングG	多々良 直弘	難易度レベル	☆	出欠	有	試験情報	持込不可
進み方もゆっくりなので、比較的易しいクラス。授業の進め方としては、3~4人のグループとなり、まずテキスト1節分の日本語訳を15分間くらいで読み合わせ、フリーディスカッションする。その後、先生がランダムに生徒を当てて、日本語訳を発表させる。期間中、必ず最低1回は先生からあてられます。試験は、金曜日に出題範囲と出題形式は教えてもらえる。							
英語リーディングI	中川千帆	難易度レベル	☆☆	出欠	有	試験情報	持込不可
テキストは1/4くらいしか進みません。ゆっくり進めてくださいます。予習は「してなくてもOK」とのこと。授業時間内にテキストの練習問題を解く時間を設けて下さいます。順番に指しながら訳などをしていきますが、わからなくても先生が助けて下さいます。グループワークが多く、5分ごとに5分の休憩を挟んでくれましたので、眠くなりませんでした。毎回出席して普通に授業に参加していれば、合格はもらえると思います。初日に、「難しいなと感じても、大丈夫ですから！出席してください」と仰っていました。							
英語(ライティング)6	ヤング ジェローム	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	プリント持込可
講師は始終英語で講義(スピードはゆっくり)。授業はグループワークが中心。最終日、学生はプリント持込可で英語でスピーチ(試験)。毎日宿題が出たが、最終日には大きな感動があった。							
英語ライティング7	吉原学	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持込不可
ライティングというより、英会話的要素が強いかと思いました。英語を使う場合に日本語をもとに考えるのではなく、英語話者がどのようにとらえているかを教えて頂き、英語が理解しやすくなりました。							
英語(リーディング)N	出原健一	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持込不可
講師は優しい、授業も丁寧。授業はプリントを中心とした重要構文を含む英文解釈が主であった。試験直前には総復習をしてもらえ有難かった。							
英語(ライティング)14	由井ロバート	難易度レベル	☆☆	出欠	有	試験情報	辞書持込可
テキスト・プリントなし。口頭でテーマを告げ、出来た者からマンツーマンで指導。試験の代わりに、最終テーマについて教室で書き、チェック受け、清書して提出。							
朝鮮語(初級)	崔 鶴山	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	持込不可
基本母音、基本子音から始めて、合成母音、合成子音、ハングルの語の構成、基本文型まで、一週間で学習する。試験には、発音や文章の読みも要求された。予習と復習が欠かせず、初心者にはそれなりに負担だった。							

※難易度レベル

☆…易しい ☆☆☆…やや易しい ☆☆☆…普通 ☆☆☆…やや難しい ☆☆☆…難しい

※<共>

3学部共通科目

注)この『スクーリングアンケート』は、会員のみなさまから学習資料室にお寄せいただいたアンケートを編集したものです。そのため、個人によって感想が異なるために、『スクーリングアンケート』は、必ずしも、教科、あるいは担当教授の客観的評価を表すものではありません。

2018年度 週末スクーリングアンケート ◆ 文学部専門教育科目 ◆

社会学(専門)	岡原正幸	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	試験はなく、グループごとにプレゼンする
自分史を書いてから授業に参加。振分けられたグループ内でお互いに自分史を発表。グループ内で選んだ一人についてのライフストーリーを最終日にプレゼン。参加することがとても重要。欠席が多いと成績に影響があるそうです。							
東洋史特殊	高橋伸夫 上野正弥	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	無	試験情報	持込不可
現在の中国の政治経済の状況を念頭においての歴史学や政治学という角度からの講義でした。社会学的な要素も盛り込まれ中国という国への理解が深まります。毎回、プリント配布あります。							

2018年度 週末スクーリングアンケート ◆ 経済学部専門教育科目 ◆

経済原論	八尾政行	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	持込不可
授業：配布されるプリントを元に進められる。 試験：試験前週に過去問が配布され、範囲・難易度を概ね確認可。試験問題は多め、満遍なく出題。 感想：(動機)法学部に所属するが、法学と関係の深い経済の授業には一度出席してみた。本科目を選択。(結果)マクロ経済学、ミクロ経済学を一通り短期間で修得できたのには大変満足。(振返)より時間があり、大学数学(偏微分等)が多様されれば、理解はより広がったかもしれない。							

2018年度 週末スクーリングアンケート ◆ 外国語科目 ◆

英語ライティング2	沢村静	難易度レベル	☆☆	出欠	有	試験情報	持込不可
若い先生で、慶應大学卒業後にペンシルバニアで「英語が母国語ではない人に教える勉強」を4年間したとの事で、授業はグループワークを取り入れて楽しく、一方では文法を詳しく説明して下さい、とても有意義な時間を過ごせました。							

※難易度レベル

☆…易しい ☆☆☆…やや易しい ☆☆☆…普通 ☆☆☆…やや難しい ☆☆☆…難しい

※＜共＞

3学部共通科目

注)この『スクーリングアンケート』は、会員のみなさまから学習資料室にお寄せいただいたアンケートを編集したものです。そのため、個人によって感想が異なるために、『スクーリングアンケート』は、必ずしも、教科、あるいは担当教授の客観的評価を表すものではありません。

2018年度 夜間スクーリングアンケート ◆ 総合教育科目・英語 ◆

経済学	北條陽子	難易度レベル	★	出欠	無	試験情報	持込不可
<p>配布される、レジメ冊子に沿った授業です。経済学部外の生徒もいることを前提に、ミクロ経済・マクロ経済の基礎を教えて下さり、スピードも物言いも全く癖が無く、わからなくなる事は無いと思います。練習問題の宿題も出され、翌週解説頂けるので確認が出来、またテスト対策にもなります。テキストよりとっつき易く、他学部の方には、超お勧めです。授業を受ける際は、何種類か色分け出来るマーカー等を持参すると良いと思います。</p>							
英語 ライティング1	津田 敦子	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	エッセイ提出
<p>12週かけて5パラグラフのエッセイを仕上げる。プリントで授業。説明は親切でやさしい。楽しかった。最終日つるのやで先生と有志で打上げました。</p>							
英語 ライティング1	津田 敦子	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	試験の替りとして課題についてのessay提出
<p>英語から遠ざかっていた者にとってはessayを書くというのは大変ハードルが高いと思いましたが、最初にクラスの英語の基礎力を確認する小テストがあり、それに基づく文法事項の復習をしてから、アカデミックライティングについての丁寧な解説、毎回の復習、受講者同士の教え合いなどを経て階段を1段ずつ上がっていくような授業の進め方で、最終的にはessayを書くことができました。実際に書き始めてからはメールでの添削受付もあり、大変心強かったです。</p>							
法学(憲法を含む)	高田久実	難易度レベル	★	出欠	無	試験情報	持込不可
<p>慶應大学出版の「法学講義ノート」の購入が必要で、それに沿った形で進められ、聞き取り易く判り易い授業です。試験は、「前述のノートに掲載が有り、かつ授業でお話になったところから」出題する旨最初からおっしゃって下さいますので、ご専門に近い部分は饒舌になられますが、安心して聞いていられます。参考文献は購入しなくても。テキスト履修用に配布されているテキストで足りたかなと。皆勤出席が難しい方もテキストで追いつけそうですし、試験もおおよその内容をお教え下さいますし、他学部の方に超お勧めです。講師も何となく魅力的なお若い研修者で、楽しみな授業でした。</p>							
芸術(美術)	林克彦	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	何でも持込可(除 電子機器)
<p>レジメは、毎回その日の分が配布されますが、画像や資料的なものであり、授業内容(趣旨)は出席しないと判りません。ピエロ デッラ フランチャスカと言う、メジャーとは言えないけど重要な画家を題材に西洋絵画の変遷を学ぶもので、授業内容はとても興味深いものでした。が、そんなにお話しが上手な先生ではないので、かなり注意深く聞かないと、先生の仰りたい極意を十分理解し切れないかもしれません。西洋絵画の「初心者向け」と言うより、「初級～中級者向け」な気がしました。しかし、質問時間も取って下さいますし、美術史を専攻したい方の相談にものって下さるとの事で、良い先生でした。</p>							
英語 リーディングD	藤井 誠	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	不明
<p>テキストを購入して訳す授業。持ち回りで担当部分を皆の前で和訳する。最終日テキストより20問和訳するテスト。先生はやさしくて親切。</p>							
統計学	中野 諭	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	無	試験情報	電卓のみ持込可
<p>受講案内では、「統計学の初学者を対象とした内容であるが進むスピードが早いため統計学(テキスト科目)レポートの既習者が望ましい」と書かれている。ある程度統計学の用語や基本的な考え方がわかっていないと講義についていくのが大変である。出席はとらないが、その日の講義内容の練習問題を解きプリントを提出する。成績評価は最終日の試験で行われるが提出したプリントも評価対象となる。試験は講義の内容を理解しているかを問う、基本的な問題が多い。</p>							
英語 ライティング5	井上 愛子	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持込不可
<p>(日本人の先生ですが、授業はすべて英語でした。生徒の様子を見ながら日本語のフォローも入りました。毎回2～3人の外国人を招いて、グループディスカッションをする形式でしたので、授業自体はとても楽しかったです。初めにシラバスが配られてそれに沿って予習(宿題)と復習をする事が前提のクラスでした。(教えて頂くというよりは、自分で学ぶ、という感じでした。)3週目辺りからは毎日英語で日記をつけて提出しました。ライティングのクラスなのに、授業中に実際に英語を書くことが少なかったのが残念でした。でも授業後、何度か軽食を用意して下さったり、お茶を御馳走して下さいました。「夜スクのクラスはゼミみたいなもの。」と仰って下さったり、生徒全員を名前前で呼んで下さるのも嬉しかったです。)</p>							
論理学	杉本雄太郎	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	自筆A4メモ1枚、両面記載OK
<p>専門の論理学をこれからやるに当たり、その準備になるかと考え、自由科目として選択した。専門のテキストの前半が授業で行われたので参考になった。テキストをいきなり始めるのはこの科目は記号ばかりで取っ付きにくいなと思っていたので、ちょうど良かった。ところで、この授業は、出席は取らないが、中間試験あり、毎回プリント配布あり、かつ内容が前回に積み上がっていく(この科目は特に)ので、休めないし、授業もあつと言う間に105分が終わるという感じで息が抜けませんでした。ただ、先生の話し方として語尾まではっきり話して欲しかった。</p>							
英語 リーディングF	有賀 明子	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	辞書の持込みが前半 不可・後半 可
<p>18:20になるとすぐに教室のドアを閉めて、前回の復習小テストが配られる、それが出席の代わりになる。クラスの全員が毎回、読みと訳の両方にあたるので、予習は必須。始めは厳しい先生というイメージでしたが、後半になると、英語の歌を取り上げて下さったり、DVDを観る機会もありました。一度、通学生にも人気だという先生手作りのブラウニーを御馳走になりました。厳しい先生でしたが、きちんと予習復習をこなせば力がつくと思いました。</p>							

※難易度レベル

★…易しい ☆…やや易しい ☆☆☆…普通 ☆☆☆☆…やや難しい ☆☆☆☆☆…難しい

※<共>

3学部共通科目

注)この『スクーリングアンケート』は、会員のみならずから学習資料室にお寄せいただいたアンケートを編集したものです。そのため、個人によって感想が異なるために、『スクーリングアンケート』は、必ずしも、教科、あるいは担当教授の客観的評価を表すものではありません。

2018年度 夜間スクーリングアンケート ◆ 文学部専門教育科目 ◆

〈共〉人文地理学	花島 誠人	難易度レベル	☆	出欠	有	試験情報	通信機能を持つもの以外何でも持込可
花島先生の熱意が感じられ、講義への準備がすごい。いわゆる先生ではなく、災害の実務担当者であり興味深い話が聞ける。							
社会心理学(専門)	村山 陽	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	プリント・自筆ノート持込可
指定テキストありますが、配布プリントにそって授業が進められます。動画を見て、その現象を解説するので理解しやすいです。昨年受講した人から、「テストはミッチリ書かせる」と聞いていました。最終日テスト:18:30~20:05迄で95分 穴埋め14問、記述5問(2問はキーワード使用し記述) 95分もあり、プリント・ノート持込可の為、間違えないよう最初にゆっくり回答していたら、最後の記述が時間が足りず、ミスがはえざったような字になってしまいました。「とりあえず書いたけど時間が足りない」という方が多かったです。テストは時間配分が大切です。							
西洋美術史	大谷公美	難易度レベル	☆☆	出欠	無	試験情報	持込不可
受胎告知などのキリスト教絵画の作例を通して、作品内に描かれた象徴が表す意味合いにより図像を深く読み解いていくことを学びます。ジョットやフラ・アンジェリコ、ファン・エイク、ラトウール、グレコといった有名画家の作品だけではなく、今まで目にする事のなかったルネサンス期以前の作品など、数多くの作品を先生の解説とともに鑑賞します。きれいな声の先生で、配布される簡単なレジュメを元に、先生の解説をどンドンノートに書き留めます。テスト問題は講義後半期に開示され、準備した解答を暗記してテストに望みます。テストの解答のために参考とし、事前に作成しておく参考文献表は解答用紙とともに提出します。解答用紙の表面だけでは書き足りず、裏面まで一気に60分間書き続けて腕が疲れましたが、しっかり学びました。							
哲学(専門)	柏端 達也,北村 直彰,石田 隆太	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	持込不可
毎回ミニレポート提出。講義内容は、私にはついて行けなかった。出来れば論理学の真理式を先に受講しておけばベター。							
宗教学	正木晃	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	試験なし
宗教と関連する、アニメや絵画、仏像など、映像を見ることが多くありました。試験は無く、マンダラぬり絵とレポートの提出がありました。 ※出席確認:ミニレポートにて							
宗教学	正木晃	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有※	試験情報	試験なし
正木先生の宗教学は人気があると伺っていた通り、毎回毎回の授業がとても新鮮で学問としての面白さを味わいました。特に、アニメ(宮崎駿監督の作品や、進撃の巨人)をスクリーンに映し出し、宗教観に基づいた説明をして頂いた授業が興味深かったです。試験の代わりに、毎回提示された課題に対する感想と、曼荼羅塗り絵3枚、そしてこれも事前に提示された課題に対するレポートの提出がありました。 ※出席の確認はリアクションペーパー提出で。							
〈共〉社会学特殊	永井攻治	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	通信機器以外何でも持込可
社会福祉論の中でも、特に年金制度に焦点を当てた講義。リアルタイムの社会問題でもあるため、内容は大変興味深く、役に立った。レポート提出と試験あり。試験は穴埋めと論述の組み合わせで、やや難しい。							
図書館・情報学	長谷川 豊祐	難易度レベル	☆	出欠	有	試験情報	持込不可
配布プリントにそって授業が進められます。毎回授業確認のリアクションペーパー提出。論文要約2回、リファレンス資料改題1回レポート提出。最終日テスト:60分 三田のメディアセンター(図書館)見学したり、珍しい本を見たり、個人的には楽しかった。しかし宿題があるので他の授業をとっていると負担かもしれません。							
〈共〉西洋史特殊	綾辺 昌朋	難易度レベル	☆	出欠	無	試験情報	何でも持込可
アメリカの負の側面であるネイティヴィズムとヴィジランティズムについて。民主主義の国アメリカがいかに移民を排除し、リンチを正当化してきたかを解説。現代のアメリカをより深く知るきっかけになった。先生の知識を皆で共有することが目的とのこと。試験問題は論述式で事前に発表。授業を聞いていれば特に問題ない。							

※難易度レベル

☆…易しい ☆☆☆…やや易しい ☆☆☆☆…普通 ☆☆☆☆☆…やや難しい ☆☆☆☆☆…難しい

※〈共〉

3学部共通科目

注)この『スクーリングアンケート』は、会員のみなさまから学習資料室にお寄せいただいたアンケートを編集したものです。そのため、個人によって感想が異なるために、『スクーリングアンケート』は、必ずしも、教科、あるいは担当教授の客観的評価を表すものではありません。

2018年度 夜間スクーリングアンケート ◆ 経済学部専門教育科目 ◆

経済地理	花島 誠人	難易度レベル	☆☆	出欠	有	試験情報	何でも持込可
花島先生が防災科研にて取り組まれている地図情報を利用した社会防災システムや、地図に関する内容が中心。毎回、説明資料が配布され、先生の地図に対する熱い思いを時間いっぱいまで拝聴する形式。出席を重視しており、講義開始前にひとりひとり確認される。遅刻の場合は最後に自己申告すれば出席扱いとなるようだが遅刻扱いにはなるようだ。提出物等はなく、最終日試験の内容は事前に配布され持込み可能。							
経済地理	花島 誠人	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	何でも持込可
最新の地理情報のネット検索の方法について教えていただける。論文・業務等で活かせる。授業は丁寧で分かり易い。							
金融論	溝口哲郎	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持込不可
授業は、通信の「金融論」テキストに沿って、さらに先生作成のプリント教材を中心に行われる。一人でテキストを読み込むよりは、授業での解説をききながら読み進めたほうが理解度はあがるという程度。特に画期的な授業内容ではないので、すでにある程度理解できている人には物足りないかもしれません。試験は、テキストからまんべんなく9問出題されますが、内4問を選択して回答。中には微分方程式を要する問もあるが、問題選択すれば基礎的な内容なので、予習・復習していればOK。							
社会政策	齋藤 香里	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	何でも持込可
齋藤先生の授業がほとんどで永井先生が1回のみ国民年金について講義。齋藤先生は分かり易く要点を繰り返し述べていただけて丁寧。ただスピーディ。							
社会政策	齋藤 香里	難易度レベル	☆☆	出欠	有	試験情報	何でも持込可
初日に、全ての講義内容である多めの資料が渡され、毎回それに沿って早口で説明が行われる。介護、医療、年金、子どもの貧困など福祉系の内容。出席は、講義終了5分前にリアクションペーパーを書き提出するスタイル。提出物等はなく、最終日試験の内容は事前に配布され持込み可能。試験時間は1時間、1300字以上、ペン書き指定、という厳しい制限が設けられているので、事前に資料をまとめ、素早く書けるようにする必要がある。							
社会福祉論	永井 政治	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	何でも持込可
国民年金等について歴史的背景から現在の問題点まで教えてくれる。授業は冗談交じりのトークが楽しい。ただし、色々な事を強弱付けずに説明していただける為、ポイントが分かりにくい。							
経営学	菊澤 研宗	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	持込不可
経営学の歴史に沿って、それぞれの考え方についての説明が中心。毎回、説明資料が配布される。(事後の配布はされない)出席は取らない。提出物等はない。試験は、持ち込み不可、講義の内容から論述形式で出題される。(難易度:講義内容は普通、試験の評価は厳しい)							
<共>図書館・情報学	長谷川 豊祐	難易度レベル	☆☆	出欠	有	試験情報	持込不可
図書館情報の説明がメインではあるが、卒論を書くための文献探しの方法や、論文の書き方(テクニック)の指導もあり、とても受講者思いの親切な先生である。毎回、説明資料が配布される。HPも用意され、講義前日までに資料がアップされる。出席は、講義終了5分前にリアクションペーパーを書き提出するスタイル。欠席の場合でも、次回に提出すれば許可される。提出物、レポート提出が2回ある。論文を探し、それを要約する内容。最終の2回でグループワークがあり、仲間を増やすには良い。試験は、持ち込み不可。講義の内容から20問程出題される。							

※難易度レベル

☆…易しい ☆☆☆…やや易しい ☆☆☆…普通 ☆☆☆☆…やや難しい ☆☆☆☆☆…難しい

※<共>

3学部共通科目

注)この『スクーリングアンケート』は、会員のみなさまから学習資料室にお寄せいただいたアンケートを編集したものです。そのため、個人によって感想が異なるために、『スクーリングアンケート』は、必ずしも、教科、あるいは担当教授の客観的評価を表すものではありません。

2018年度 夜間スクーリングアンケート ◆ 法学部専門教育科目 ◆

〈共〉産業関係論	八代 充史	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	無	試験情報	持込不可
・授業はレジュメとテキストで進める。 ・テストの評価はかなりキツイ。 ・授業中はビニールをたたむ音及びあくびは厳禁。 ・人事管理について学びたい人は、受けてみてはどうか。							
日本政治史	小田義幸	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	無	試験情報	プリント・自筆ノートのみ持込可
日本近代史でとても、ていねいな授業でした。先生は大変魅力的な方でした。主に明治維新について、薩摩藩・長州藩は倒幕について英雄だったのか？最後は日中戦争の長期化、東南アジア進駐で、軍事物資の確保、仏領、英領、オランダ領など占領に、アメリカは、日本に経済物資の輸入禁止の経済制裁を決定、ハル・ノートで、厳しく中国、東南アジアから撤退するよう。我慢が爆発。日本は、アメリカとも戦うと気運になって、アメリカとの戦争を回避できなかった。日本の情報網は、貧弱で、秘密暗号もイギリスの情報網につつまけであったらしい。とても有意義な授業でした。レポートも2回提出は、キツカッタ。字数制限がこたえました。							
日本政治史	小田義幸	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	無	試験情報	プリント・自筆ノートのみ持込可
授業は面白い。試験とは別にレポート2回、DVD鑑賞&感想レポートがあり、評価対象である。							
社会政策	永井政治・齋藤香里	難易度レベル	☆	出欠	有	試験情報	何でも持ち込み可
毎回授業の感想を書いて提出したら帰れるというので、それが出席確認になっていたと思う。講義はプリントのみ使用した。テーマは子どもの貧困が主であった。試験は事前に先生がこの内容というのを示してくれて、なんでも持ち込み可能なので準備さえすれば書き写すだけのものとなる。							
〈共〉総合講座	穂刈 亨ほか	難易度レベル	☆	出欠	無	試験情報	持込不可
様々な経済学部の教授が自身に関連するノーベル経済学賞に係る研究テーマについて講義を行った。本当に素晴らしい授業だった。テストも厳格ではない。							
刑事政策学	呉 柏蒼 ※	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	六法/テキスト/プリント/自筆ノート
今回が初めて？の講義だったようでした。丁寧な授業でした。 ※「呉」に近い字							
日本政治論	小川原正道・門松秀樹	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	持込不可
毎回出席確認あり。黒板に書く字がきたなくて個人的には読みにくかった。講義前に毎回プリントの配布があり、そのプリントを基にたんと先生が一方向的にすすめていく。試験のヒントはなく、試験は全部で3題あった。							

※難易度レベル

☆…易しい ☆☆☆…やや易しい ☆☆☆…普通 ☆☆☆…やや難しい ☆☆☆…難しい

※〈共〉

3学部共通科目

注)この『スクーリングアンケート』は、会員のみなさまから学習資料室にお寄せいただいたアンケートを編集したものです。そのため、個人によって感想が異なるために、『スクーリングアンケート』は、必ずしも、教科、あるいは担当教授の客観的評価を表すものではありません。